

## 第8回越中富山ふるさとチャレンジ 検定問題集

### ジュニアの部

#### <ジュニアの部>問題

問1 野菜【やさい】や果物【くだもの】で作【つく】ったユーモラスな作品【さくひん】が並【なら】ぶ、高岡市福岡町【たかおかしふくおかまち】のまつりは。

- ①やさいまつり ②つくりもんまつり
- ③えびすまつり ④かかしまつり

問2 北前船【きたまえぶね】で蝦夷地【えぞち】(現在【げんざい】の北海道【ほっかいどう】)から富山【とやま】に運【はこ】ばれていた主【おも】な産物【さんぶつ】は。

- ①米【こめ】 ②昆布【こんぶ】
- ③ブリ ④野菜【やさい】

問3 富山県【とやまけん】を象徴【しょうちょう】する動物【どうぶつ】(県獣【けんじゅう】)のニホンカモシカは何科【なにか】の動物【どうぶつ】か。

- ①シカ科【か】 ②イノシシ科【か】
- ③ウシ科【か】 ④ウマ科【か】

問4 富山県【とやまけん】で生【う】まれた稲【いね】の早生【わせ】(早【はや】く実【みの】る)品種【ひんしゅ】で、気候【きこう】の変化【へんか】に強【つよ】く、味【あじ】もよいのは。

- ①てんたかく ②てんあおく
- ③てんまでとどけ ④てんひかり

問5 小矢部市【おやべし】にある地名【ちめい】で、JR北陸本線【ほくりくほんせん】の駅名【えきめい】にもなっている「石動」の読【よ】み方【かた】は。

- ①せきどう ②いしうごく
- ③いわいぶり ④いするぎ

問6 国指定天然記念物【くにしていてんねんきねんぶつ】で、絶滅危惧種【ぜつめつきぐしゅ】にも指定【してい】されているイタセンパラがすむ万尾川【もおがわ】があるのはどこか。

- ①小矢部市【おやべし】 ②高岡市【たかおかし】
- ③氷見市【ひみし】 ④射水市【いみずし】

問7 高岡銅器【たかおかどうき】発祥【はっしょう】の地【ち】といわれる高岡市【たかおかし】の町【まち】は。

- ①大手町【おおてまち】 ②白金町【しろがねまち】
- ③鐘紡町【かねぼうまち】 ④金屋町【かなやまち】

問8 高岡市【たかおかし】の末広町【すえひろまち】商店街【しょうてんがい】などを中心【ちゅうしん】に開催【かいさい】され、高岡【たかおか】の夏【なつ】の風物詩【ふうぶつし】として親【した】しまれている祭【まつ】りは。

- ①高岡【たかおか】七夕【たなばた】まつり ②かかしまつり
- ③万葉【まんよう】まつり ④つくりもんまつり

問9 高岡市【たかおかし】のご当地【とうち】グルメで、魚【さかな】のすり身【み】や昆布【こんぶ】を入【い】れたお好【この】み焼【や】きの呼【よ】び名【な】は。

- ①うおまる ②こぶまる
- ③たかまる ④ととまる

問10 加賀藩【かがはん】3代【だい】藩主【はんしゅ】・前田利常【まえだとしつね】の二男【じなん】で、富山藩【とやまはん】の初代【しょだい】藩主【はんしゅ】は。

- ①前田光高【まえだみつたか】 ②前田利次【まえだとしつぐ】
- ③前田利長【まえだとしなが】 ④前田利興【まえだとしおき】

問11 屋敷林【やしきりん】に囲【かこ】まれた家々【いえいえ】が、田園地帯【でんえんちたい】に分散【ぶんさん】している集落【しゅうらく】の様子【ようす】は何【なに】か。

- ①分村【ぶんそん】 ②寒村【かんそん】
- ③散居村【さんきょそん】 ④点在村【てんざいそん】

問12 越中【えっちゅう】の三大【さんだい】民謡【みんよう】といわれるのは、越中【えっちゅう】おわら節【ぶし】、麦【むぎ】や節【ぶし】と何【なに】か。

- ①といちんさ ②せり込【こ】み蝶六【ちょうろく】
- ③やがえふ ④こきりこ節【ぶし】

問13 南砺市井波【なんとしいなみ】の伝統工芸【でんとうこうげい】といえば。

- ①銅器【どうき】 ②彫刻【ちょうこく】
- ③彫金【ちょうきん】 ④漆器【しっき】

問14 平成【へいせい】20年【ねん】(2008)に舟橋村立図書館【ふなはしそんりつとしょかん】へある動物【どうぶつ】が迷【まよ】い込【こ】んだ騒動【そうどう】が、翌年【よくねん】に絵本【えほん】となって発刊【はっかん】されたが、その動物【どうぶつ】は。

- ①クマ ②カラス
- ③カモシカ ④サル

問15 春【はる】の室堂【むろどう】で楽【たの】しめる「雪【ゆき】の大谷【おおたに】」はどのようにしてできたものか。

- ①万年雪【まんねんゆき】が蓄積【ちくせき】してできた
- ②降【ふ】り積【つ】もった雪【ゆき】を除雪【じょせつ】してできた
- ③地獄谷【じごくだに】の熱湯【ねっとう】でとがして作【つく】った
- ④アルペンルートの除雪【じょせつ】した雪【ゆき】を集【あつ】めて作【つく】った

問16 日本有数【にほんゆうすう】の急流河川【きゅうりゅうかせん】・黒部川【くろべがわ】が運【はこ】ぶ土砂【どしゃ】や小石【こいし】が積【つ】もってできた、半円状【はんえんじょう】の地形【ちけい】は何【なに】か。

- ①扇状地【せんじょうち】 ②カルデラ
- ③散居村【さんきょそん】 ④カール

問17 南砺市【なんとし】の城端【じょうはな】むぎや祭【まつり】で、男性【だんせい】は手【て】に何【なに】を持【も】って踊【おど】るか。

- ①太鼓【たいこ】 ②ささら
- ③扇子【せんす】 ④菅笠【すががさ】

問18 奈良時代【ならじだい】に大伴家持【おおとものやかもち】がまとめた書物【しょもつ】にちなんで、高岡市【たかおかし】は「何【なに】のふるさと」と呼【よ】ばれているか。

- ① 神話【しんわ】のふるさと
- ② 万葉【まんよう】のふるさと
- ③ 短歌【たんか】のふるさと
- ④ 源氏【げんじ】のふるさと

問19 富山県内【とやまけんない】で、昭和【しょうわ】と平成【へいせい】に選【えら】ばれた「名水百選【めいすいひゃくせん】」の数【かず】をあわせると全国【ぜんこく】で最【もっと】も多【おお】くなるが、その数【かず】は。

- ① 4カ所【しょ】
- ② 6カ所【しょ】
- ③ 8カ所【しょ】
- ④ 10カ所【しょ】

問20 江戸時代【えどじだい】、富山藩【とやまはん】2代【だい】藩主【はんしゅ】・前田正甫【まえだまさとし】が全国【ぜんこく】に広【ひろ】まるきっかけをつくった産業【さんぎょう】は。

- ① 井波彫刻【いなみちょうこく】
- ② 高岡銅器【たかおかどうき】
- ③ 富山【とやま】のくすり
- ④ 八尾和紙【やつおわし】

問21 富山弁【とやまべん】で「このごはん、こわい」というのはどんな意味【いみ】か。

- ① ごはんが冷【つめ】たい
- ② ごはんがかたい
- ③ ごはんが少【すく】ない
- ④ ごはんが好【す】きではない

問22 富山【とやま】にゆかりのある芥川賞作家【あくたがわしょうさつか】・柏原兵三【かしわばらひょうぞう】の小説【しょうせつ】『長【なが】い道【みち】』が原作【げんさく】になった藤子不二雄不二雄【ふじこふじお】<sup>Ⓐ</sup>の作品【さくひん】は。

- ① ドラえもん
- ② 忍者【にんじゃ】ハットリくん
- ③ まんが道【みち】
- ④ 少年時代【しょうねんじだい】

問23 富山市八尾町【とやましやつおまち】、南砺市平地区【なんとしたいらちく】、朝日町蛭谷【あさひまちびるだん】で共通【きょうつう】して生産【せいさん】されている工芸品【こうげいひん】とは。

- ① 銅器【どうき】
- ② 木彫刻【もくちょうこく】
- ③ 焼【や】き物【もの】
- ④ 越中和紙【えっちゅうわし】

問24 富山県内【とやまけんない】を走【はし】る市内電車【しないでんしゃ】の愛称【あいしょう】ではないものは。

- ① アイトラム
- ② ポートラム
- ③ ライトラム
- ④ セントラム

問25 富山県【とやまけん】で作【つく】られる「かまぼこ」の特徴【とくちょう】でないのは。

- ① 細工【さいく】かまぼこ
- ② 色巻【いろま】きかまぼこ
- ③ 昆布巻【こぶま】きかまぼこ
- ④ 笹【ささ】かまぼこ

問26 冬【ふゆ】から春先【はるさき】の富山湾沿岸【とやまわんえんがん】で、風【かぜ】もないのに突然【とつぜん】発生【はっせい】する高波【たかなみ】のことを何【なん】んというか。

- ① しんきろう旋風【せんぷう】
- ② 寄【よ】り回【まわ】り波【なみ】

③あいの風【かぜ】 ④ブリ起【お】こし

---

問27 次【つぎ】のうち、富山市【とやまし】と、となりあっていないのは。

- ①魚津市【うおづし】 ②立山町【たてやままち】  
③射水市【いみずし】 ④南砺市【なんとし】
- 

問28 戦時中【せんじちゅう】、現在【げんざい】の南砺市福光【なんとしふくみつ】に疎開【そかい】していた、有名【ゆうめい】な芸術家【げいじゅつか】は。

- ①前田常作【まえだじょうさく】 ②棟方志功【むなかたしこう】  
③篁牛人【たかむらぎゅうじん】 ④池田満寿夫【いけだますお】
- 

問29 昭和【しょうわ】20年【ねん】(1945)の富山大空襲【とやまだいくうしゅう】による犠牲者【ぎせいしゃ】をいたみ、平和【へいわ】への祈【いの】りを込【こ】めて、毎年【まいねん】8月【がつ】1日【ついたち】に神通川【じんづうがわ】で催【もよお】されている行事【ぎょうじ】は。

- ①灯籠流【とうろうなが】し ②盆踊【ぼんおど】り  
③花火大会【はなびたいかい】 ④民謡大会【みんようたいかい】
- 

問30 昨年【さくねん】9月【がつ】、富山新港【とやましんこう】の海王丸【かいおうまる】パークそばに開通【かいつう】した橋【はし】は。

- ①射水大橋【いみずおおはし】 ②海王大橋【かいおうおおはし】  
③富山湾大橋【とやまわんおおはし】 ④新湊大橋【しんみなとおおはし】
- 

問31 魚【さかな】によく使うつか【わ】れる「新鮮【しんせん】な」という意味【いみ】の富山【とやま】の方言【ほうげん】は。

- ①うまそい ②つべつべ  
③ねぐさい ④きときと
- 

問32 現在【げんざい】、富山県内【とやまけんない】で世界文化遺産【せかいぶんかいさん】に登録【とうろく】されているのは何【なん】カ所【しょ】か。

- ①1カ所【しょ】もない ②1カ所【しょ】  
③2カ所【しょ】 ④5カ所【しょ】
- 

問33 木曾義仲【きそよしなか】の率【ひき】いる源氏軍【げんじぐん】と平維盛【たいらのこれもり】の率【ひき】いる平家軍【へいけぐん】が戦【たたか】った越中【えっちゅう】・加賀国境【かがこっきょう】での合戦【かっせん】は何【なに】か。

- ①壇ノ浦合戦【だんのうらかっせん】 ②倶利伽羅合戦【くりからかっせん】  
③一ノ谷合戦【いちのたにかっせん】 ④法住寺合戦【ほうじゅうじかっせん】
- 

問34 富山湾【とやまわん】で蟹気楼【しんきろう】がよく見【み】られるのは、どんな天気【てんき】の日【ひ】か。

- ①暖【あたた】かく風【かぜ】の弱【よわ】い日【ひ】 ②暖【あたた】かく風【かぜ】の強【つよ】い日【ひ】  
③雲【くも】の多【おお】い涼【すず】しい日【ひ】 ④雲【くも】の少【すく】ない涼【すず】しい日【ひ】
- 

問35 江戸時代【えどじだい】、富山【とやま】から飛騨高山【ひだたかやま】(今【いま】の岐阜県【ぎふけん】)へ、さらには信州【しんしゅう】(長野県【ながのけん】)へと、ある魚【さかな】を運【はこ】んだことから付【つ】けられた道【みち】の呼【よ】び名【な】は。

- ①さけ街道【かいどう】 ②ます街道【かいどう】  
 ③かに街道【かいどう】 ④ぶり街道【かいどう】

問36 魚津市【うおづし】で生産【せいさん】されるりんごを、生産地【せいさんち】の地名【ちめい】から何【なん】と呼【よ】ぶか。

- ①加積【かづみ】りんご ②吉島【きちじま】りんご  
 ③相木【あいのき】りんご ④松倉【まつくら】りんご

問37 四大公害病【よんだいこうがいびょう】の一【ひと】つ「イタイタイ病【びょう】」の原因【げんいん】とされた物質【ぶつしつ】は。

- ①水銀【すいぎん】 ②サリン  
 ③ヒ素【そ】 ④カドミウム

問38 「富山湾【とやまわん】の王者【おうじゃ】」と呼【よ】ばれるのはブリ。では、「富山湾【とやまわん】の宝石【ほうせき】」と呼【よ】ばれるのは。

- ①シロエビ ②ホタルイカ  
 ③ベニズワイガニ ④バイ

問39 「トロッコ電車【でんしゃ】」の愛称【あいしょう】で親【した】しまれている黒部峡谷鉄道【くろべきょうこくてつどう】は、宇奈月駅【うなづきえき】と何駅【なにえき】の間【あいだ】を運行【うんこう】しているか。

- ①黒薙駅【くろなぎえき】 ②鐘釣駅【かねつりえき】  
 ③樺平駅【けやきだいらえき】 ④黒部湖駅【くろべこえき】

問40 かつて「越中【えっちゅう】の男子【だんし】が、16歳【さい】でやりとげなければ一人前【いちにんまえ】ではない」といわれていたこととは。

- ①富山湾【とやまわん】を遠泳【えんえい】する ②立山【たてやま】に登【のぼ】る  
 ③県外【けんがい】へ「薬売【くすりうり】」の修行【しゅぎょう】に行【い】く ④万葉集【まんようしゅう】全【ぜん】20巻【かん】を読【よ】む

<ジュニアの部> 解答

問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10
②	②	③	①	④	③	④	①	④	②
問11	問12	問13	問14	問15	問16	問17	問18	問19	問20
③	④	②	③	②	①	④	②	③	③
問21	問22	問23	問24	問25	問26	問27	問28	問29	問30
②	④	④	③	④	②	①	②	③	④
問31	問32	問33	問34	問35	問36	問37	問38	問39	問40
④	②	②	①	④	①	④	①	③	②